

「黒板と仲良くするための7つの約束」

その1 黒板消しを「クリーナー」できれいにしてありますか？



ラール(黒板消し)が汚れていたら、チョークの粉や汚れを黒板表面全体に広げることになります。電動ラールクリーナー等でこまめに“チョークの粉”を落としてお使い下さい。(粉受けの上のチョークの粉も、こまめに、きれいに取り除いて下さい)

その2 毎日下校前に「水ぶき」をしていますか？



黒板専用のふきん(床ふき用雑巾と兼用しないで下さい)で水ぶきして下さい。黒板表面が充分乾燥するまでは黒板を使用できませんので、下校前が良いでしょう。この時、粉受けの上に“チョークや粉”が残っていない状態で水ぶきして下さい。(研ぎ出し黒板は、塗料を焼付け仕上げしていませんので、水ぶきはできません)

その3 濡れた「チョーク」を使っていますか？



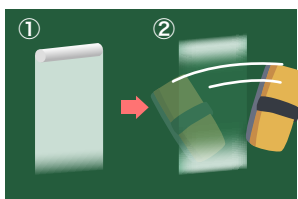
濡れた手や濡れたチョークで黒板を使用すると、クレヨンで描いているようになり、チョークの粉が黒板表面の凸凹に入り込み、目詰まりを起こしたり、黒板表面を研磨することにもなります。

その4 「油分のあるもの」を使っていますか？



人間の手も黒板表面に触れると、黒板の書き消し性能に影響を与えることがあります。なるべく手で黒板を触らないで下さい。5-7等の接着成分も付着すると消しにくくなります。飲食物も付着すると汚れが取れなくなったり、書き消しできない状態になり、修理不能になることがあります。また、汚れ落としに洗剤やシンナー等は絶対に使用しないで下さい。

その5 黒板とチョークを充分慣らして使っていますか？



新しい黒板は、表面の凸凹が粗く、細かいため、チョークの粉が目詰まりしたり、チョークの粉が黒板表面に付着しやすい状態です。チョークを横に寝かせて、粉をこすり付け、なじませるように消す作業を行なって下さい。

その6 黒板とチョークには「相性」があることご存知ですか？



黒板に比べてチョークは、製造業者や種類がたくさんあり、その成分や配合もまちまちです。チョークの成分や硬さ等によっては、黒板表面を傷つけたり、消去性に良否がある可能性があります。

その7 お近くの「黒板屋さん」と仲良くしていますか？



日頃から黒板やチョークをはじめ教室内外の施設設備のことで困ったことがあれば、なんでも「黒板屋さん」に聞いてみて下さい。一生懸命お調べし誠意を持ってご回答します。

約束をまもって
使つてね！
そうすれば、
黒板は長持ち
するよ！

